

福岡県剣道連盟 居合道だより

第 031 号 平成 21 年 2 月 1 日発行
発行 (社) 福岡県剣道連盟居合部
<http://iai.riai.info/>
発行人 迫野 康雄
〒807-0842 北九州市八幡西区永犬丸東町 3-16-13
Tel:093-612-1512
編集人 上田 武尚
〒800-0201 北九州市小倉南区上吉田 2-2-16
Tel:093-473-7323

はじめに

今日は毎日新聞の記事を紹介します。

好きなことはすぐ覚えられるのに、嫌なことは、なかなか覚えられないのは何故でしょうか？私たちの脳は、嫌々で何かをしているときにはあまり働かないという性質を持っています。そして自分がやる気になって頑張ったときにはよく働くのです。

「頑張ろう」という気持ち、つまり意欲は脳の前頭前野で生み出されているようです。あるグループの研究から、意欲のある人の方が前頭前野の働きが、より高いということが明らかになっています。

好きなことをしている時には脳の奥深くで感情を生み出している大脳辺縁系から、「好きなことだから、楽しいよ」という信号が前頭前野に送られ、やる気につながると考えられています。すなわち「好きなことは頑張れる」であれば、皆さんが日夜修練している居合も、今よりもう少し好きになれば、稽古も楽しく、やる気も沸き上達するのではないのでしょうか？

「好きこそ物の上手なり」です。今年も一生懸命頑張らしましょう。

主な出来事

1/11 初稽古会

粕屋ドーム

年明け恒例の初稽古会が一級受審者も含め 93 名が粕谷ドームに集い盛大に開催された。会場の都合により、2 班に別れ全剣連居合を全員で抜き初汗を掻いた。後、七段の先生方による各段の優秀演武者の選考を行い、以下の方々が選出された。

少年の部	友納有紀	(錬心館)
無段の部	本田寿明	(錬心館)
初段の部	マクレアル	(錬心館)
二段の部	溝口敬二	(千代剣友会)
三段の部	荒木正亨	(福岡武道館)
四段の部	金子良太	(北九州居合道同好会)
五段の部	上田武尚	(北九州居合道同好会)
六段の部	馬場清治	(飯塚居合道同好会)

以上の他に少年の部、無段の部、初段の部の参加者全員に努力賞が贈られた。

同日実施された一級審査会は以下の通り

受審者数	7 名
合格者	7 名

受審者の中に 81 歳の高齢者もおられ、居合に対し意欲満々の姿勢には敬服される。我々、若い人には良い刺激に成ったと推測する。

参加者は以下の通り

8段 3名
7段 16名
6段 7名
5段 14名
4段 10名

4段 10名
3段 10名
2段 5名
初段 5名
無段 12名

午前中は全剣連居合を、技ごとにポイントを確認しあいながら井手先生、堀江先生のご指導の下、熱心な稽古が実施された。午後より場所を移し楽しい新年会が開催され、日頃あまり交流の出来ない先生方との会話が行なわれ、意義あるひと時が得られたものと確信する。



2・3 月の予定

3/1 福岡県居合道審査会（初～5段）福岡武道館

3/20 北九州居合道大会 北九州総合体育館